

薬剤師を目指す皆様へ

● 病院薬剤師のお仕事

治療や検査に必要なすべての医薬品、消毒剤などを取り扱う専門職が「病院薬剤師」です。医師の処方せん内容を確認し、薬の種類や量が適切かどうか、のみ合わせに問題はないかなどを確実にチェックし調剤します。

また、外来や病棟で患者さんに薬の安全・有効使用のための説明をする「服薬指導」、医師や看護師・理学療法士・栄養士などコメディカルスタッフとともに治療法を検討する会議への参加など、業務は多岐にわたります。

さらに、必要な医薬品をいつでも素早く使用できるよう適正に在庫管理し、毒性の強い薬剤、悪用されやすい薬剤などは鍵のかかる棚に保管し、使うたびに数量を確認します。適切な温度で保管されているか、光にあるといけない薬は適切に保管されているかなど、薬局内にとどまらず院内すべての医薬品・消毒剤などを管理し保管状況をチェックする責任者として働いています。

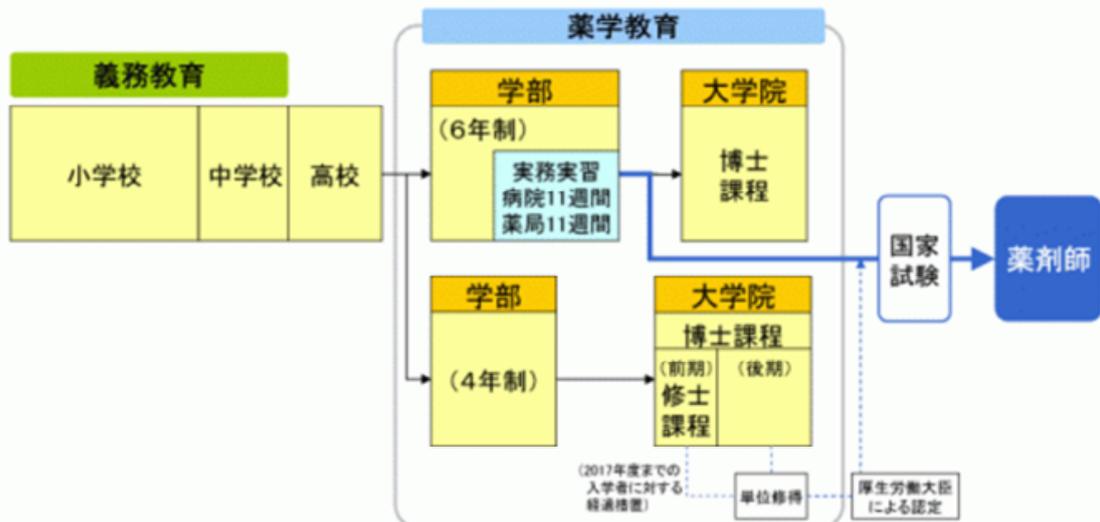


● 薬剤師になるには

薬剤師になるには、高校卒業後薬学部に入學し、6年間の課程を修了後、薬剤師国家試験に合格する必要があります。（注意：4年制薬科学科を設置している大学もありますが、現在は薬剤師国家試験の受験資格は与えられません）

薬剤師国家試験に合格すると、申請により厚生労働省の薬剤師名簿に登録され、厚生労働大臣から薬剤師免許が与えられます。

■ 薬学教育（2006年4月-）



大学では、薬学全般に関わる基本的な理論を徹底的に学びます。6年間の勉強は決して楽なものではありません。生物化学や有機化学、統計学など理数系科目は薬学を学ぶうえで必須なので、理数系科目が好きな方、得意な方が薬剤師に向いていると言えるでしょう。また、日常的に患者さんに接する職業であり、他職種とチームで動くことも多いのでコミュニケーション力も大切な要素のひとつです。

現在、全国で働いている薬剤師の約6割が女性です。理数系科目が得意な「リケジョ」にお勧めの資格です！

● 薬学部のある大学と授業料

2022年現在、全国で国立大学14校、公立大学5校、私立大学58校に薬学部が設置されています。近年、多くの薬学部が新設されてきましたが、2023年度以降は薬剤師過疎地域を除き新設が凍結されることになりました。

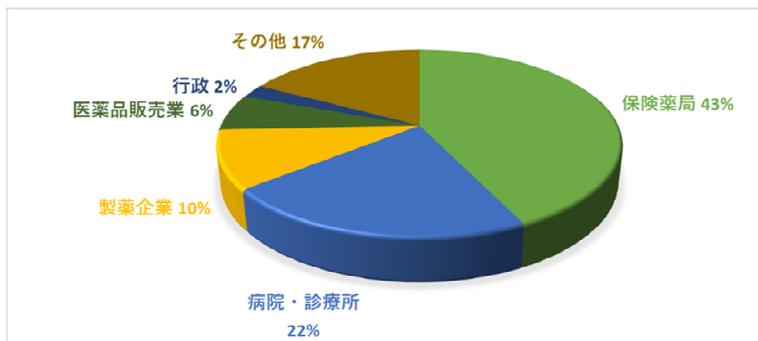
北海道・東北地区の薬学部設置大学は下表の通りです。

	大学名	授業料（入学金含）
国立	北海道大学 薬学部	約350万（6年間）
	東北大学 薬学部	
私立	北海道医療大学 薬学部	約1,200万（6年間）
	北海道科学大学 薬学部	
	青森大学 薬学部	
	岩手医科大学 薬学部	
	東北医科薬科大学 薬学部（宮城）	
	奥羽大学 薬学部（福島）	
	医療創生大学 薬学部（福島）	

私立の場合、授業料は大学により若干異なります。大学独自の成績優秀者学費免除・減免制度も私立ならではの特徴です（対象人数、金額は大学により異なります）。また、私立大薬学部の学生のおよそ半数が何らかの奨学金制度を利用しているとのデータもあります。

また、偏差値のほか卒業率、国家試験合格率も大学によってバラつきがあり、志望校を選ぶうえで大切な検討項目ですが、重要なのは卒業までの6年間は楽しいキャンパスライフと厳しい学業を両立してコツコツと頑張ることです。

● 薬剤師の就職先



(2019年データより)

病院・医院・クリニック

病院薬剤師は他の職場の薬剤師と比べると業務範囲が広くオールラウンドな知識が必要ですが、多様な業務を経験することで広い知識と技能を身に付けスキルアップ出来るメリットがあります。がん化学療法、緩和医療、感染制御、妊婦授乳婦薬物療法、小児薬物療法、漢方薬物療法など特定分野で実務経験を重ね、学会や論文発表、症例報告、専門領域の研修などを経たのち各分野の「専門薬剤師」を取得し、指導的役割を担う薬剤師もいます。

保険調剤薬局・ドラッグストア

医療機関から発行された処方箋に基づき調剤し、患者さんに服薬指導を行います。ただ薬をそろえて渡すだけでなく、処方された薬の種類や量が適切かどうか、のみ合わせに問題はないかなどを確実にチェックします。

また、処方された薬の取り扱いだけでなく、症状に合った一般用医薬品の選択・販売したり、症状によっては医療機関の受診を勧めたりなど、セルフメディケーションの推進も大きな役割です。

そのほか、医療機関と連携して在宅医療に取り組むなど地域住民の拠り所として活躍します。

製薬会社

医療機関や保険調剤薬局を訪問し、医師や薬剤師に医薬品の有効性・安全性・副作用など最新情報を説明し医薬品の適正使用を推進する「医薬品情報担当者」(MR) が最も多く、研究者として新薬開発に携わる薬剤師、製造部門や品質管理部門で働く薬剤師もいます。

医薬品卸会社

医薬品を取り扱う会社や倉庫には「管理薬剤師」の常駐が必要です。医薬品の管理とそれに付随する業務がメインですが、医療機関向けの最新情報をまとめ、営業スタッフにレクチャーする事なども重要な仕事です。

行政機関・公務員

都道府県や保健所に勤務し保健行政に携わる地方公務員、厚生労働省など中央省庁に勤務する国家公務員の薬剤師もいます。

大学教員・研究者

薬学部卒業後に大学院に進み、そのまま大学の研究室に所属し教員や研究者となる薬剤師もいます。

ここからは少数派

CRC (Critical Research Coordinator)

治験コーディネーター（薬剤師免許は必須ではありません）。治験業務の円滑な進行と運営を支援する専門家です。治験を実施する医療機関において被験者・医師・治験依頼者（製薬会社）間の調整役となり、治験に関する医学的判断を伴わない業務全般にかかわります。

麻薬取締官（マトリ）

薬学部か法学部卒で国家公務員一般職試験に合格することが条件です。薬物の専門知識が必要なためマトリの約半数は薬剤師で、その中の1割は女性です。特別司法警察員としての権限を与えられる麻薬取締官は、刑事と同様に張り込みや尾行、取り調べなどを行います。ときに犯罪者と対峙することもあり心身ともにタフであることが要求されます。全国に約300名いますが求人は不定期で少ないため狭き門です。

科学捜査研究所（科捜研）

科学捜査官になるために必須の資格は特にありません（薬剤師免許も）。高度な専門知識と手技を求められるため、薬学を含む理系大学院修了者が採用されます。ドラマ『科捜研の女』では、最新鋭の科学技術や道具を駆使して、様々な事件の謎を解き明かす女性研究員が描かれていました。そんな姿に憧れた人も多いと思いますが、実際は人の生死に直面することが多く、重い責任とストレスを背負う職業でもあります。最近は志望者が増加傾向ですが募集人員は少なく狭き門です。

コールセンター

通販でおなじみのコールセンターですが、製薬会社が患者さん向けに開設しているコールセンターや、健康食品メーカーが開設している「医療資格を持つスタッフが対応します」というようなコールセンターもあります。患者さんの相談内容を的確に判断し、わかりやすく回答するには医薬品の専門知識が必要となるため薬剤師も勤務しています。募集人員は少なく、若くして就職するとキャリア的に転職が難しいようです。

化粧品メーカー・家電メーカー

新製品の開発部門や、自社製品が薬機法など関係法令の基準に沿っているか確認し、新製品の薬事申請などを行う管理部門で働く薬剤師も少数ながらいます。家電メーカーの場合、空気清浄機や浄水器などが該当します。